



報道発表資料の配付日時 10月 15日(火) 15時 00分

発表項目 (行事名)	札幌医科大学大学院医学研究科 「先端医学研究セミナー」開催のお知らせ
	<p>札幌医科大学大学院医学研究科では、「先端医学研究セミナー」を次のとおり開催しますので、お知らせいたします。</p> <p>日時：平成25年10月29日(火) 18時～19時30分 場所：札幌医科大学記念ホール 札幌市中央区南1条西18丁目 参加費：無料 申込み：事務局学務課大学院担当まで、氏名、住所、電話番号を、電話、FAX、メールなどにより連絡してください。 10月23日(水)×切りです。</p> <p>対象：一般市民、学生(高校生・大学生・大学院生)、医療関係者等 演題：「先端医学研究の原理と方法論」 ～新規医療技術の導入から患者様の予後向上に結びつける 臨床試験、治療成績調査について 講師：公益財団法人先端医療振興財団 臨床研究情報センター・センター長 京都大学名誉教授 福島 雅典 先生</p>
参考	※別紙をご覧ください。
報道(取材)に当たってのお願い	貴紙面・WEB・番組等にて参加募集の報道・当日取材等をお願い申し上げます。
担当 (連絡先)	札幌医科大学学務課研究支援係主査(大学院) 担当：村上 TEL:(代表)011-611-2111(内 2177) (直通)011-688-9469 FAX:011-611-2139 e-mail:murakami.hideki@sapmed.ac.jp



札幌医科大学大学院医学研究科

第2回先端医学研究セミナー

本学大学院生は、本セミナーへの参加により、大学院医学研究科医学研究セミナー、保健医療学研究科保健医療学セミナーの単位として0.2単位を認定します。

日時：平成25年10月29日（火）18時～19時30分

場所：札幌医科大学記念ホール

札幌市中央区南1条西18丁目（裏面の地図参照）

講師：公益財団法人先端医療振興財団 臨床研究情報センター
センター長

京都大学名誉教授 福島 雅典 先生

（座長）札幌医科大学医学部附属フロンティア医学研究所 本望 修 教授

演題：「先端医学研究の原理と方法論」

先端医学の研究とは、安全かつ有効な新規医療技術の開発、更に標準治療としての確立ないしその革新を目指すものであるが、それは創薬や医療機器の開発に限定されるものではなく、患者さんの予後向上ひいては国民全体の公衆衛生向上と健康増進を目指すものでなければならない。よってこのゴールを目指して最も合理的かつ有効なる手段を講ずることが真の先端医学研究の実践である。

疾病実体の定義と疾病原因の解明、診断技術の開発、治療法や予防法の開発の3座標軸について、対象とする疾患に対する先端医学研究、すなわち予後向上への当該アプローチがどこに位置しているのかを厳密に見極めることが肝要である。予後向上へのアプローチのセントラルドグマは臨床試験と治療成績調査のサイクルをまわして、新規医療技術の導入から予後向上に結びつける不断の努力に他ならない。

本講演では、予後向上の枢軸である臨床試験、治療成績調査の原理と方法論を詳述する。

（講師略歴）

- 1973 名古屋大学医学部卒業後、名古屋第二赤十字病院、京都大学大学院、浜松医科大学助手を経て
- 1978 愛知県がんセンター病院内科診療科医長
- 2000 京都大学大学院医学研究科薬剤疫学 教授
- 2001 京都大学医学部附属病院探索医療センター検証部 教授、同外来化学療法 部長、（公益財団法人）先端医療振興財団臨床研究情報センター 研究事業統括を経て
- 2009 現職、京都大学名誉教授

※ 記念ホールはこちらです。



参加対象：学部生、大学院生、教職員、その他関心のある方参加自由
 申込方法：10月23日（水）までに事務局学務課大学院担当へ電話、FAX、
 メール、参加申込書のいずれかにより申し込んでください。

TEL：(011)611-2111（内線2177） FAX：(011)611-2139
 e-mail：murakami.hideki@sapmed.ac.jp（担当：村上）

第2回 札幌医科大学医学研究科 先端医学研究セミナー 参加申込書

年 月 日

お 名 前	ご 住 所 / 所 属※1	連絡先 (電話番号/内線)	備 考

※ 学外の方はご住所を、学内の方は所属を記入してください。